

---

# **B I G B O S S と彼の部下を学園黙示録の世界にぶち込んでみた。**

M16A1

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

BIGBOSSと彼の部下を学園黙示録の世界にぶち込んでみた。

### 【Nコード】

N2185Z

### 【作者名】

M16A1

### 【あらすじ】

1976年、アフリカの某国で戦っていたスネークと彼の部下は気が付くとなぜか学園黙示録の世界にいた。スネークたちはく奴ら>と戦いつつ自分達の世界に帰る方法を探る。

## ブローグ

1976年アフリカ

アフリカの乾いた大地で男達が戦っていた。

男達を率いていたのはスネーク、MSF（国境なき軍隊）の最高指令でまたの名をBIGBOSSと呼ば

れる男だ。

「ボス、ここはもう持ちそうにありません！敵の攻撃が激しすぎます」

スネークの部下の一人、コードネームホーネットがスネークに言った。

なにしろこちらはスネークを含めて4人なのに対し、敵はこちらの十倍の兵力で攻撃してきており、

さらに装甲車まで従えていた。「ボス、ご命令を！」

ホーネットが言った。部下の全員が彼の命令を待っていた。

スネークはしばらく考えて言った。「・・・撤退だ」

「撤退するんですか？」

ホーネットがそう聞き返してきた。「この兵力で戦況を覆すのは難

しい。ここはいったん引くべきだ」

スネークはそう断言した。「わかりました。お前ら、撤退だ。」

ホーネットはそう言っ、残りの二人の部下・コードネームはそれぞれジョンソンとトムだ・に撤退

することを伝えた。その時、スネークたちの耳に何かが高速で回転する音が聞こえた。

そしてすぐにその音の発信源があきらかになった。「武装ヘリ《ガンシップ》だ！」

ホーネットが叫んだ。「逃げろ！」

スネークはそう言い、自身も駆け出した。それと同時にヘリからミサイルが発射された。

ミサイルは直撃こそしなかった。しかし、ミサイルの爆風に吹き飛ばされ、スネークは意識を手放した。

## プロローグ（後書き）

ご意見ご感想おまちしております。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2185z/>

---

B I G B O S S と彼の部下を学園黙示録の世界にぶち込んでみた。

2011年12月7日23時01分発行